

JAFSA理事（校）の役割（2024-2025年度）

選出された理事は、下記の業務を行う義務を負う。また、努力目標を持って業務に当たる。

領域		業務	補足
原則（義務）/ 総合支援	1	総会に参加する <代理出席も可>	<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回程度 ・代理出席の場合は、原則部門の長など実務の責任者以上の方 ・代理出席者は事前に申し出る
	2	理事会に参加する <代理出席も可>	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回程度 ・代理出席の場合は、原則部門の長など実務の責任者以上の方 ・代理出席者は事前に申し出る
	3	理事会メールに参加する <代理の方の発言も可>	
	4	大学・機関内外の広報：内部的、外部的に広くJAFSAの活動を広め活用する	<p>就職・入試部門など、国際・留学以外の部門へ積極的に働き掛け、学内でもJAFSAネットワークを作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学内でJAFSA後継者を育成 (担当者が交代すると全てゼロになることを防ぐ) ・初任者研修等のプログラムに職員を参加させ、他大学のモデルとなるような人材を育成する <p>大学・機関単位のイベント・セミナーを、(可能な範囲で)JAFSA共催・後援などクレジットを付ける。JAFSAについての広報というだけでなく、大学・機関単位のことをJAFSA会員へ門戸を広げるきっかけともなる</p> <p>大学・機関とつながりのある、マスコミ・官公庁などへJAFSAをアピールする</p>
事業協力（便宜供与、 人的支援を含む）	1	海外フェアのJAFSA取りまとめブースに積極的に参加する	NAFSA、EAIE、APAIEを基本とする
	2	自分の大学（組織）の教職員スタッフを各種研修会の講師・コーディネーターに推薦する	
	3	自分の大学（組織）の教職員スタッフをシンポジウム、研修、セミナー開催の時に、運営・企画側に参画させる	年間のイベントごとに会場大学を決定する
	4	自分の大学（組織）の教職員スタッフを研修などに参加させる	
	5	イベントに対して会場を提供する	会場大学となったシンポジウム、研修、セミナーのため
	6	イベント・プロジェクトの企画立案・提案および実施をする	